

日根野中だより

令和5年5月17日発行 日根野中学校 校長 武田 博之

やっと…中間テストが終わりましたね…

昨日、今日と中間テストが終わりました。新年度が始まり初めての定期テスト…。特に1年生は中学生になって初めてのテスト…。小学校とは違う形式…テスト前、集中的に勉強期間をとってのテストは初めての経験…。ワクワクしながらも、不安を感じた人も多かったのではないのでしょうか。しかし、そもそもテストは、今の自分の状態を知ることが目的…。それぞれの教科…今の自分の理解度はどれくらいなのか？その結果を経て、再度学習を取り組み直し理解を深め、自分の中に定着させること…それが目的そのものです。その時だけ良い点数を取ればいいと言うわけではありません。まずは…目の前のテストに向けて、できる限りの努力をすること…。またその結果を経て自分の今を知り、特に理解度の低いところを高めていく…そんな努力をテスト終了後も続けていくことが大事になってきます。明日以降…教科担任の先生からテストが返却されていきます。その結果を、今の自分が何をすべきなのか…？次につなげるために必要なことは何か？…など、しっかりと自分自身で考え、今後の成長につなげていく一つのきっかけとしてください。

「根を養えば、樹は自ら育つ」

草木が高く成長するには、まずはしっかりと根を張らなければならない…。そうでないと、強い風や雪の重みに負けて倒れてしまう…。人間の成長も全く同じ…。納得のいく成果を出し、結果を残そうとするなら、その前に人間としての精神的な強さを身につけなければ、その実の重さに揺らぎ、負けてしまうことにもつながってしまう…。人格形成を主たる目的とする学校教育では、子どもたちの「心の根」を養うものでなくてはならない…その理想を求めてがんばるべきなのが学校教育だと思っています。

大樹を育てるには…まずは「根」を広く深く細かく張る環境を…教育も同じ…すぐに成果の出る楽なことばかりしていると根は育たず疎かに…
厳しくも見守り強い心の根をひとり一人が張れるようにしたい…

中学校は、学力を高める場所…進路決定…人生の分岐点…勉強さえ…という捉え方をしている方も多いと思います。しかし、これからの生きづらくなっていく時代に、人間として何より大事なものは、どんな横風…どんな重みにも耐えることができる、人間としての根を養っていくことなのではないでしょうか。そう考えると、今、平常時の活動への制限が厳しくなっていますが、生徒会活動・委員会活動や、暑さ寒さの中でのクラブ活動…クラスや学年での友人関係に悩みながらもがんばることなど…直接学力には関係ないように思われている、学校ならではの、子どもたちの活動の中にこそ、その大切な要素がたくさん隠されている…そんな捉え方もあるということを理解してほしいと思います。「根を養えば、樹は自ら育つ…」…みんなにとって、人生の「根」となるものは一体何なのか…？

蒸し暑さも感じる不安定な天気が続く、体調維持も大変難しくなってきます。気持ちで負けてしまわないよう励まし、達成感につながるような声かけをしていきたいと思っています。ご理解いただき、ご家庭でも見守り、背中を押していただきますようお願い申し上げます。

逆境に耐える…真価が問われるとき…

耐える…そんな言葉が、今の言葉の中から消えてしまっている…そんな心配すらしてしまいます…。逆境・順境は人生においても…もちろん家庭生活・学校生活においても、必ず交互にやって来るものです。順境の時には、逆境の刃（やいば）が潜んでいるもの…。逆に、厳しい冬が終わって今の季節があるように、過ぎしやすい季節（時）が必ず来ます…。逆境は誰にでも、どこにでも例外なく訪れます…。

自然災害は別として、今を生きる人の大半の悩みの原因である、人と人との関わり合い…そこから生じる逆境に対して「耐える」…そんな心を忘れてしまっているのでしょうか…？豊かな生活…恵まれた環境に包まれ、慣れてしまって、いつの間にか「耐える」ことより「社会が悪い」「周りが悪い」「〇〇が悪い」…と、自己責任を考える前に、周囲が悪い「他責」に逃げ込んでしまっているのでしょうか…。自分自身が、責任の一端を担う立場で社会に存在している「一人の人間」であることを忘れてしまっているかのようです…。

『世の中を生きていくには、思い通りになることなんてめったにない…。道理にかなうことばかりでもない…。なぜこんな目に合うのか？と腹立たしく思うことももちろんある…。』でも、人間の真価が問われるのは、むしろそんな時だということ…。逃げてしまう言い訳などいくらでもあるもの…。大切なことは、一言も発しないで黙って耐え忍ぶことの尊さを知る必要があるのではないかと…そうとも思ってしまう。恵まれた「今」のすべてに感謝すること…。また、強い「志」を持つこと…。やめない、あきらめない、その場で踏ん張ってみる…。そんな強い気持ちを再確認する必要があるのではないかと…思っています…。